

浜松市文化財情報

半田山古墳群を発掘しました

◆半田山古墳群とは？

半田山古墳群は、東区半田山一帯に広がっています。特に浜松医科大学敷地内を中心とする半田山CDEF群には、80基以上の古墳が存在し、過去40年間の発掘調査により大きな成果が上げられました。

今回、大学の校舎増築工事に伴い、5月11日から7月23日までの約2ヵ月半にわたり、D16号墳とE9号墳の2つの古墳を発掘調査しました。

◆D16号墳の成果～多くの鉄鏃が出土～



D16号墳全景

D16号墳は、図書館の東側の雑木林の中にあり、墳丘の高まりが残っているため目で古墳とわかる状態でした。

調査の結果、直径約10mの円墳で内部には横穴式石室が確認されました。残念ながら、盗掘により、石室内はかなり傷んでいましたが、それでも側壁の石組みの一部や、敷きつめられた床石が残っていました。

そのほかに、埋葬品として、完形の須恵器3点（広口壺1点、平瓶1点、坏蓋1点）、琥珀のナツメ玉3点、ガラス小玉1点、鉄鏃（てつそく）30点以上が出土しました。1つの古墳からこれ



D16号墳石室

だけ多くの鉄鏃が発見される例は珍しく、埋葬された人の性格を示していると思われま

す。古墳の築造時期は7世紀後半と考えられます。



D16号墳出土遺物

◆E9号墳は想像以上の立派な円墳



E9号墳全景

調査区周辺は、駐車場と植え込みになっており、古墳が存在したとしても、墳丘はすでに削られています。古墳本体が調査区内に存在するのか、仮に存在しても遺存状態はかなり悪いであろうと予測しながらの調査となりました。

ところが、実際に調査を進めると、想像以上に立派な円墳が姿を現し、横穴式石室と墓道が確認されました。この古墳の築造時期は6世紀末、D16号墳より半世紀ほど古いと考えられます。

周溝を兼ねた墓道は、前庭部から大きく屈曲し、墳丘の東側を半周して北側の谷に向かって延びていました。西側に連なる周溝は確認できませんでしたが、東側では幅約2m、深さ約70cmと大変立派な溝で、排水路としての役割を十分に果たしていたと考えられます。

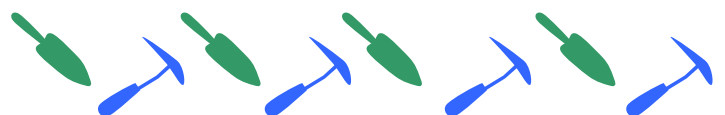
また、石室内からは側壁に使った角ばった石、刀の鏢（つば）1点、水晶の切子玉1点、鉄鏃数点が出土しました。墓道からは多くの土器（土師器・須恵器）が出土し、貴重な資料を得ることができました。



E9号墳石室



E9号墳を発掘しているところ



神久呂中学校が発掘現場で職場体験!

7月9日、神久呂中学校の生徒さん4人が、1日職場体験に訪れました。現場は、まさにE9号墳の調査の真っ最中、早速、墓道の掘削に参加してもらいました。



しんどいよ~

最初のうちは、使い慣れない道具、粘りつく土や多くの石に大苦戦、ふらつきながら何度も一輪車で土を運び、屋ごろには弱音も聞こえてきました。

ところが、午後になって溝の底あたりから土器のかけらが出土し始めると、急に元気を取り戻し、調査員の説明や作業員のアドバイスを聞きながら、時間のたつのも忘れて発掘に取り組んでいました。

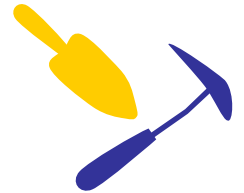
今まで知らなかった仕事を体験し、そこで働く人との交流を通して働くことの意義を感じ取ってくれたのではないかと思います。



おもしろいかも!



土器が出てきた~!



文化財日記抄

7月には、こんな調査活動などを行いました。

1日	東区半田山	半田山古墳群E9号墳調査開始
5日	博物館	博物館速報展の展示解説
9日	東区半田山	神久呂中職場体験4名受け入れ(半田山E9号墳)
9日	天竜区春野町	旧王子製紙製品倉庫調査
12日	博物館	博物館速報展終了
16日	中区	旧浜松銀行協会現状変更に伴う調査
17日	西区・北区・東区	近世高家・旗本墓地調査(宿蔭寺・実相寺・宝林寺・宗安寺)
21日	中区	南部郷土史会講座講師派遣
23日	東区市野町	市野遺跡工事立会い
24日	北区引佐町	川名ひよんどり八日堂調査
27日	天竜区春野町	仇山古墳群踏査

博物館へ行こう!

◆速報展が終了しました

博物館で行われました遺跡速報展は、7月12日をもちまして、好評のうちに終了いたしました。期間中には、5,268人も多くの見学者があり、出土品のすばらしさに驚かされている方も多く見受けられました。

発掘調査は今も行われていて、新しい発見も続いています。2、3年後にはまた展覧会を企画し、市民の皆様にも発掘調査の成果をお示しします。

◆「全国城グッズコレクション」開催中!

「～中井均・加藤理文コレクション～『全国城グッズコレクション』」を開催しています。

全国屈指のコレクターの収集品から、城グッズのあれこれを一同にご紹介します。



- 開催期間：7月18日(土)～8月31日(月)
※8月21日(金)は県民の日のため、無料開放!
- 開催場所：浜松市博物館特別展示室

祝! 横尾歌舞伎 第31回サントリー地域文化賞受賞!

去る8月5日(水)、北区引佐町に伝わる県指定無形民俗文化財「横尾歌舞伎」が第31回サントリー地域文化賞を受賞しました。

地域に伝わる農村歌舞伎を住民を挙げて手作りで支えており、役者から裏方まで歌舞伎に携わる人材の育成に力を注ぎ、地域の財産を大切に守り育てていく姿勢が高く評価されました。特に、30年来取り組んでいる少年団活動や三味線教室のほか、独自の若手役者育成の仕組みを考案するなど、歌舞伎を支える組織づくりが地域活性化に寄与しています。



東京で行われた贈呈式には高井勇保存会長はじめ13名の方が参加し、会場で「絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居の場」の一場面を上演しました。素朴さの中に伝統の技と美が織り込まれた農村歌舞伎の迫力に、会場からは盛大な拍手喝采が送られました。



サントリー地域文化賞
全国各地で展開されている芸術、文学、伝統の保存・継承、環境美化、衣食住での文化創出、国際交流などの活動を通じ地域の文化的向上と活性化に貢献した個人、団体を顕彰。サントリー文化財団が毎年実施している。

編集後記

先日起きた静岡沖地震・・・みなさんのところには被害はありませんでしたか? 静岡市では駿府城の石垣が一部崩壊というニュースがありましたが、わが浜松市の文化財には、幸い被害報告はありませんでした。が、今回の200倍のエネルギーとも言われている東海大地震。自分の身の回りも、文化財も、この機会に改めて、備えが万全かチェックが必要ですね。